

① 材料・道具をそろえる

【材料】防音・断熱・下地シート

必要数の目安:幅1mのロール状になっています。

6畳間=約11m程度 10畳間=約17m程度

(表示は目安です。部屋の面積や形状、使用する商品によって実際の必要数は変わります。)

【必須道具】

大きめのカッターナイフ、マジック、大きめの定規、メジャー

【その他】

シートの巻きくせを抑えるための重し(雑誌等で代用)

固定するための材料 ① ② ③ のいずれか

① 幅広の両面テープ

(クッションフロア用又はカーペット用)

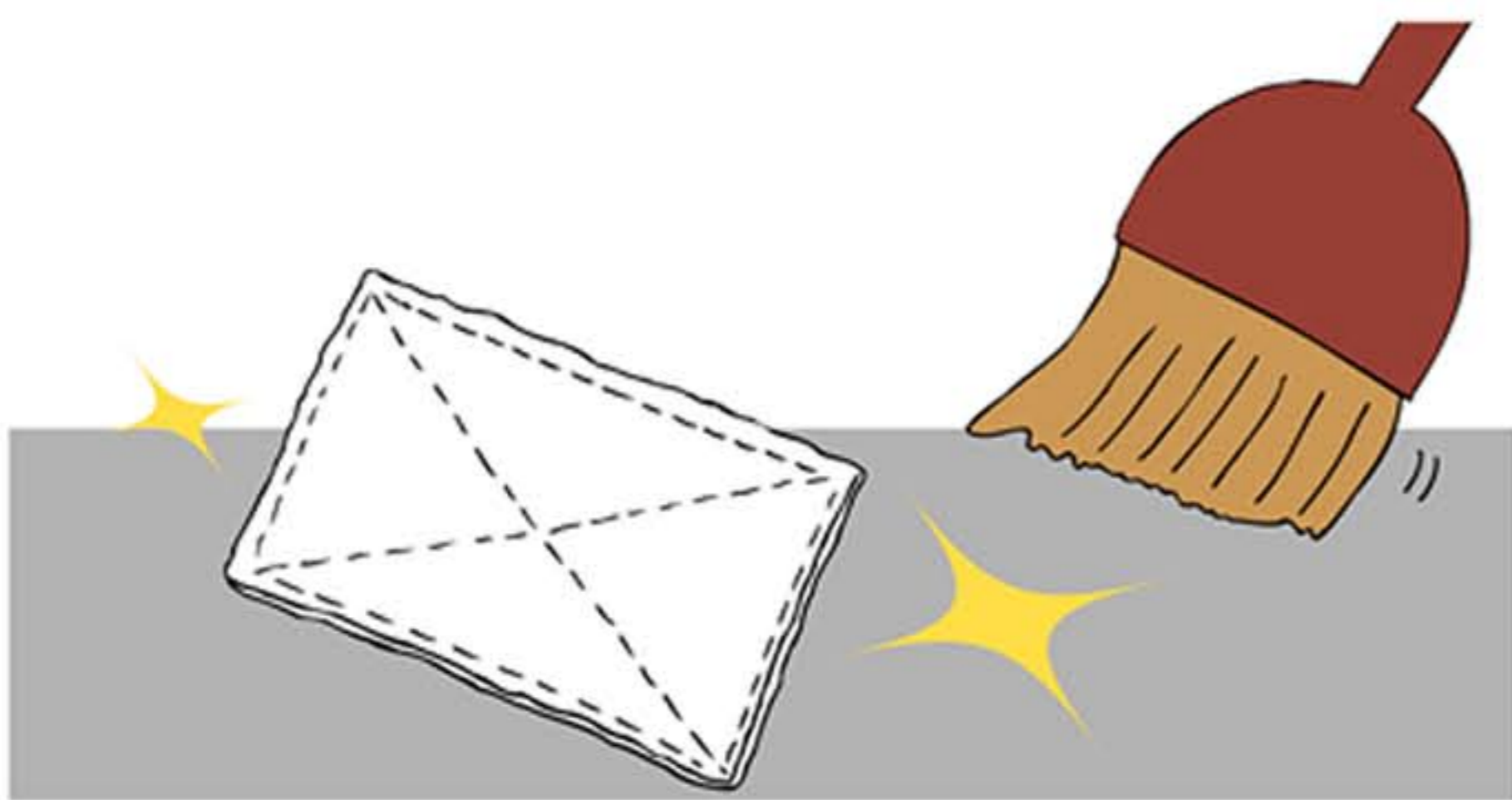
② 幅広の布テープ

③ 接着剤 (ウレタン1液系直貼り用、クッションフロア用ボンドなど)

② 下地の準備をする

既存の床の上に上貼りする場合、床のほこりや汚れはキレイにお掃除します。凸凹があったら平らにしましょう!

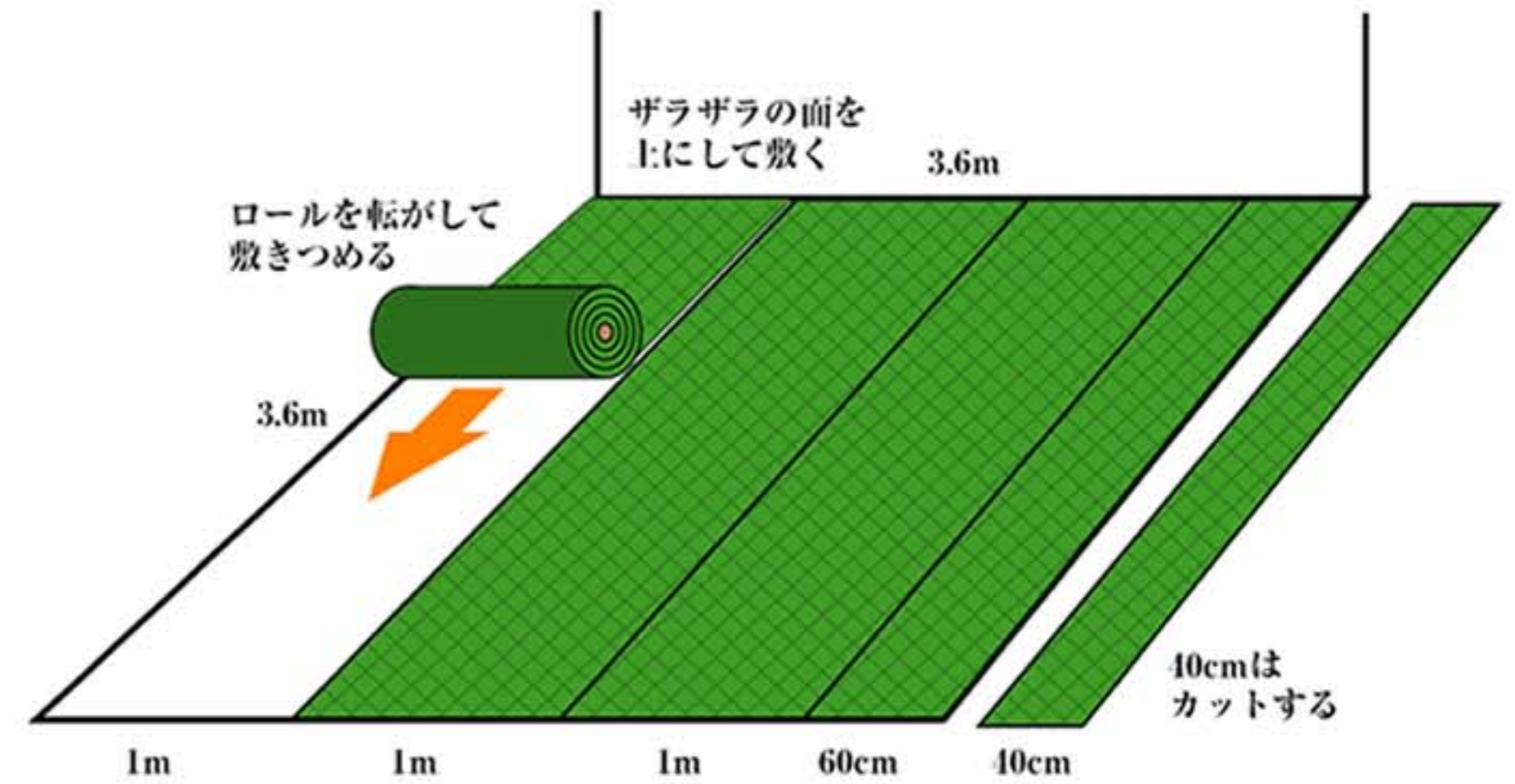
※ホコリや凹凸があると接着力が弱まります。



③ 割り付け計画をする

・シートをどう並べるか、しっかり計画を立てましょう。(小さな幅にならないように注意)

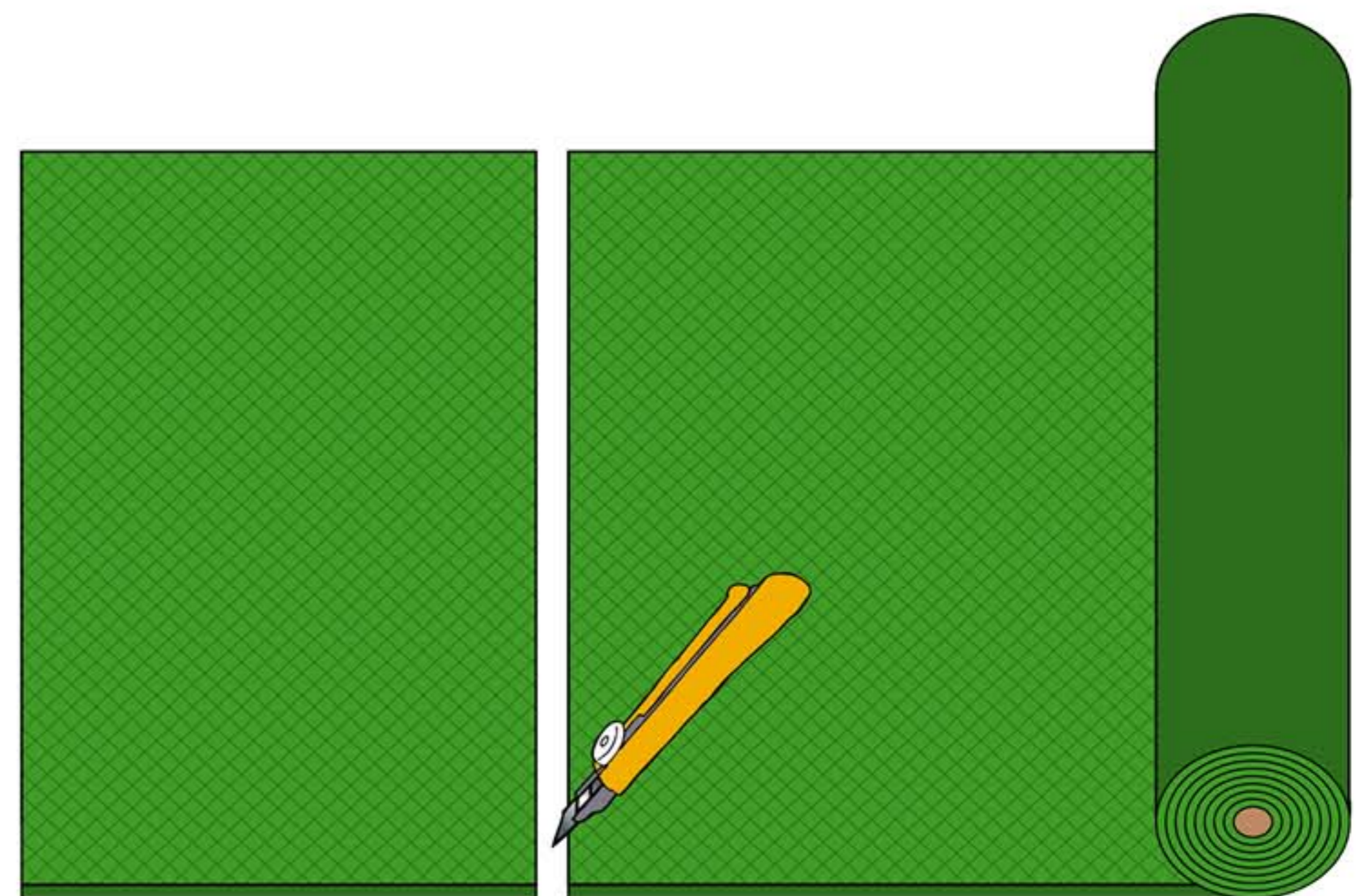
シートの割り付け例:3.6m×3.6mの部屋の場合



④ カットと裏表

・シートはカッターナイフで切れます。床を傷つけないように段ボールなどを敷いてカットして下さい。

・シートには裏表があります。織り目(ザラザラ)の面が上になります。(仕上げ材の糊が付着しやすい加工になっています)

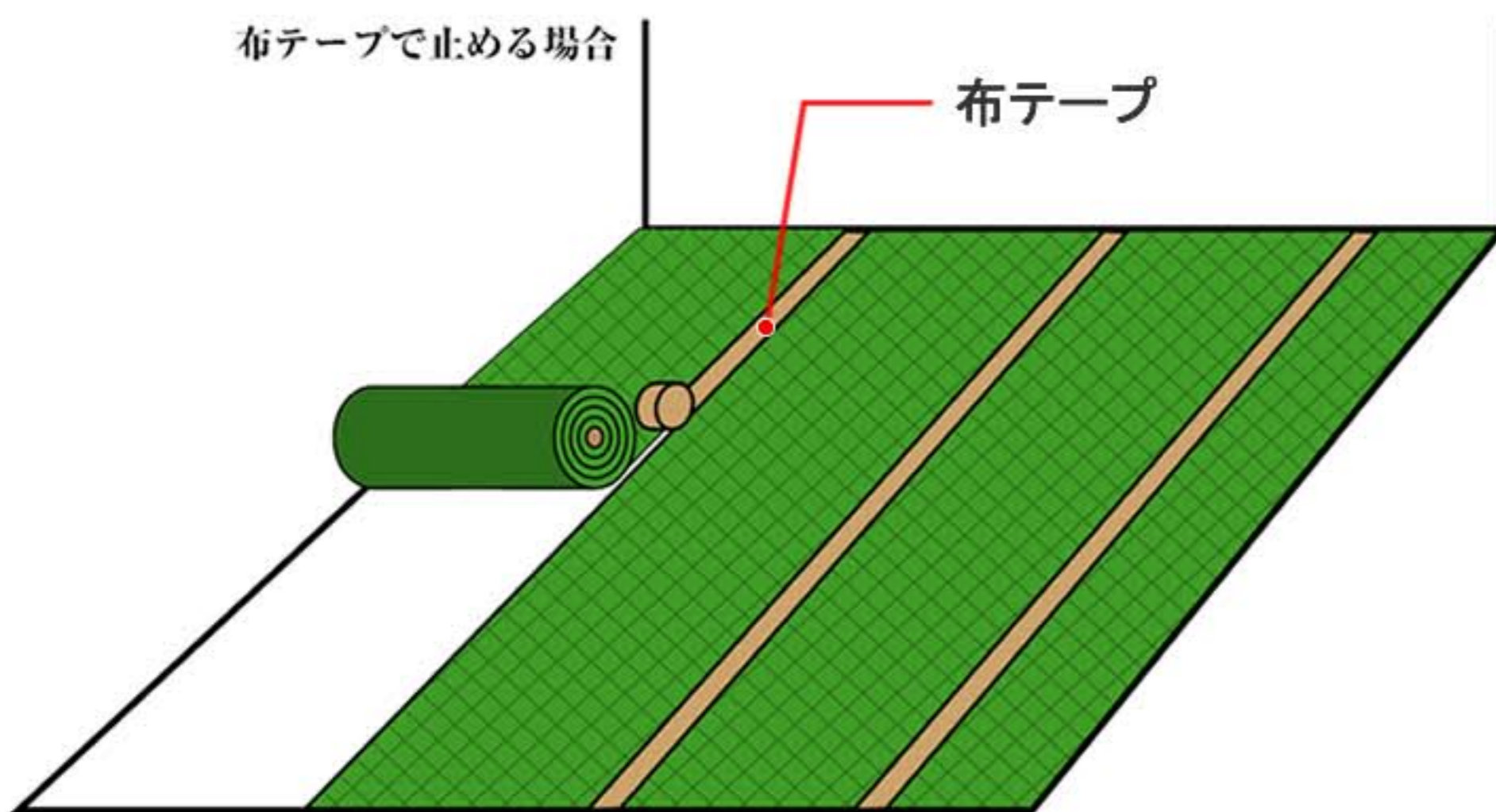


ザラザラの面が上

⑤ 貼り付け

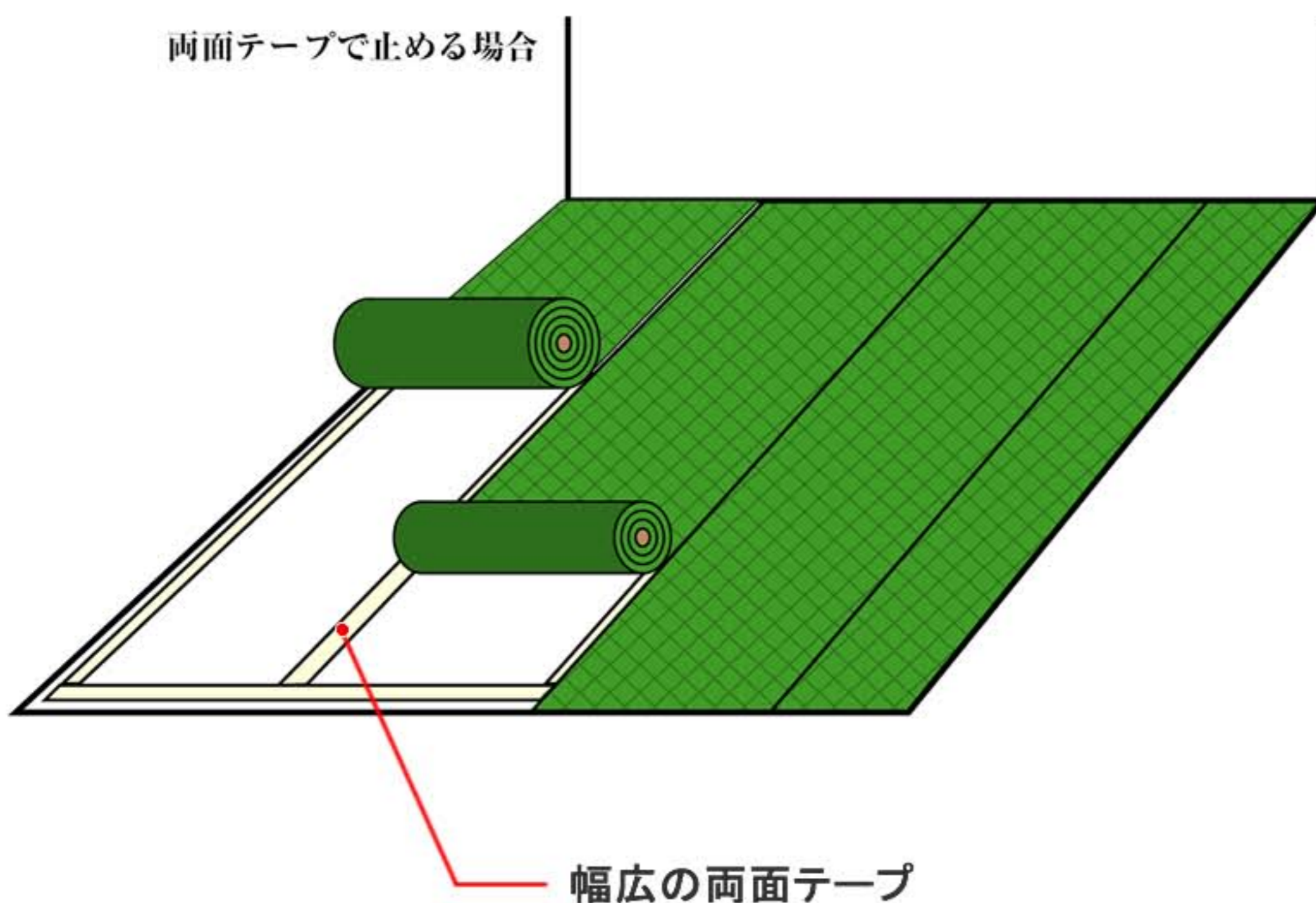
用途によって貼り付け方法は変更して下さい。
賃貸住宅などで床に固定できない場合はシート同士を布テープでしっかりととめてください。

●布テープでとめる方法（既存の床を傷めない方法）
隙間無くシートを敷き詰めれば簡単には動きません。
※賃貸住宅に最適です。



●両面テープでとめる方法

シートの4辺を両面テープで貼り付けます。
シート同士の継ぎ目は幅広の両面テープを半分ずつ使うようにして下さい。
（下地がコンクリートの場合は両面テープではつきません）

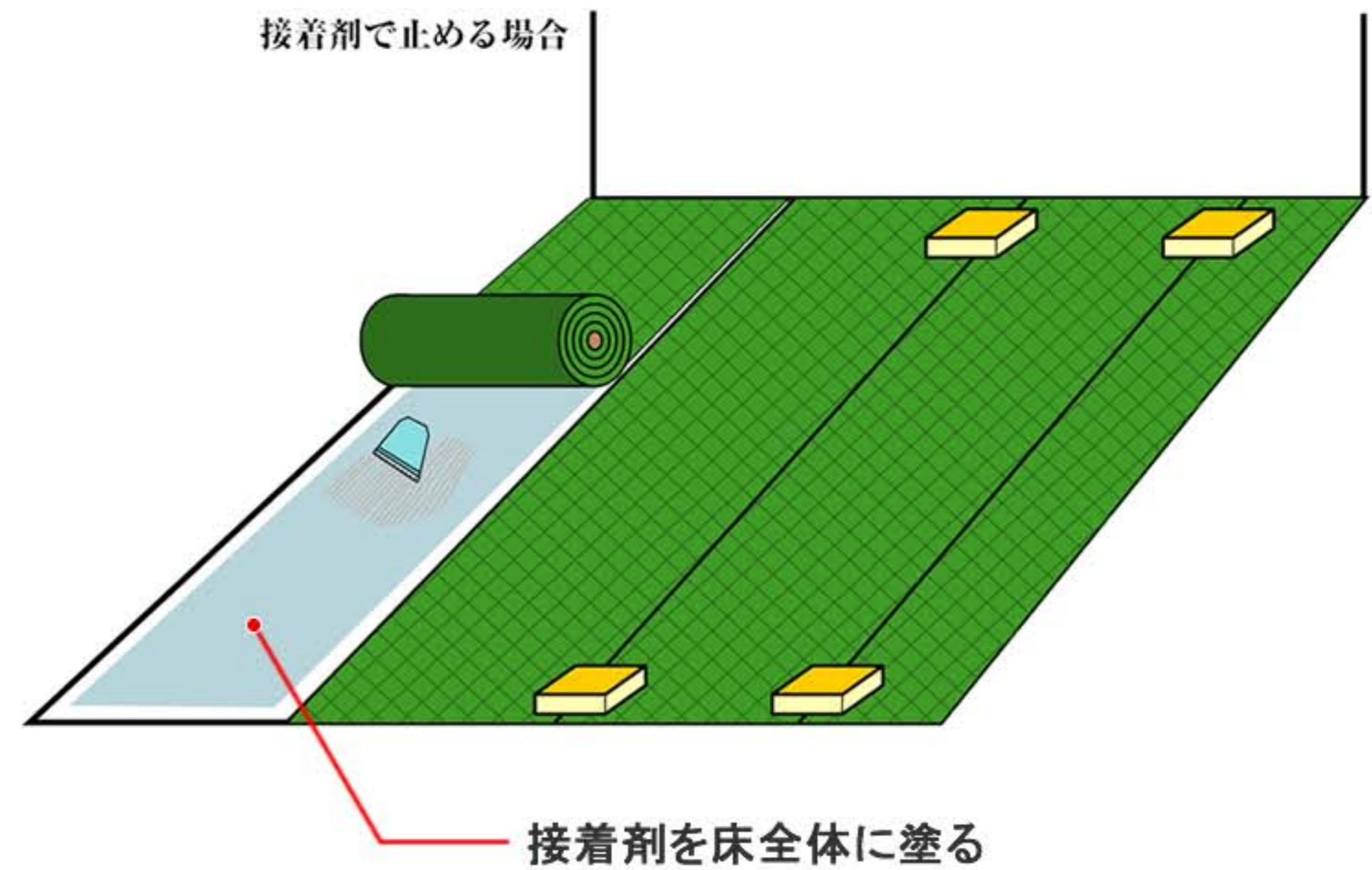


●接着材で止める方法

コンクリート床に貼る場合やしっかり固定したい場合、完璧に仕上げたい場合は接着材で固定します。

下地にあった接着材を床全面に筋状にぬって貼り付けます。

ウレタン1液系の直貼りボンドが強力でお勧めの接着材ですが、クッションフロア用の接着材なども下地に合えば使用可能です。



⑥ 完成

雑誌などをの重しをおいて、巻くせが取れるまで放置して下さい。巻癖が取れたら、仕上げ材の工法に従って仕上げ材を貼って下さい。
接着剤で貼り付けた場合は、接着剤が硬化するまで仕上げ材の施工は避けて下さい。

